

〈カボチャができた！〉

今年初めてタネを蒔いた白いカボチャ、“雪化粧”（商品名）が実をつけた。タネから育て、苗として植えた8本のうち3本は“ウリハムシ”の攻撃に会い、あえなく枯れてしまった。残った5本の苗に、今のところ5個のカボチャが生っている。収穫できるまであと1～2週間ぐらいか？それまでに今度はカラスやハクビシンなどから守らなくてはならない。今でも“ウリハムシ”は葉っぱに群がり、穴だらけにしている。



幼苗のころは、毎日ウリハムシとの戦いで、コンパニオンプランツとしてマリーゴールドやネギを植えたがほとんど効果なし。虫取り網で直接捕獲するのが一番効果的だった。だが、捕っても捕っても次々にどこからともなく現れて葉っぱを食い荒らす。しかし、食われても食われても負けずにどんどん蔓を伸ばし、葉を広げてとうとうここまで来た。大した生命力だ。熟してタネさえ作れば、もうカボチャとしての役目は終わり。人に食べられようが動物に食べられようが、お構いなし。むしろ食べてもらって、タネをまき散らしてもらえば本望！お初をお盆様にお供えしてからいただこう。どんな味が楽しみ楽しみ。

